



ふるさと館友の会レポート

「五束の御柱」見学会

「五束の御柱」(飯山市無形民俗文化財)は寛政12年(1800)に始まり、以後7年ごとに行われ今年で38回目を迎えた歴史ある北信濃の大祭です。

飯山市ふるさと館友の会では、5月3日に行われた「五束の御柱」見学会を開催し、約20名の会員が参加しました。

はじめに、元総代長で友の会会員でもある上村力さんに五束の御柱の歴史などについてお話しいただきました。

御柱祭は第二次世界大戦中も絶やすことなく少ない人数で行ったことや、戦後、およそ70年前に地元の方々が植林した杉の木が今回の御柱になっているとのお話がありました。

猿田彦命(さるたひこのみこと)のしめ切りや天鉦

女命(あめのうずめのみこと)の舞などの見学のほか、御柱の曳き上げにも参加させていただきました。

コロナ禍ということもあって、変更・縮小を余儀なくされた部分もありましたが、地元の方々のご尽力により厳かな一連の神事を見学させていただくことができ、大変有意義な見学会となりました。



猿田彦命と天鉦女命のしめ切り行事の様子



上村 力さん(写真右)から御柱の歴史を学びました。

今年度も開催

飯山雪国大学 地元学講座

飯山雪国大学地元学講座が、昨年度に引き続き宮下健司先生を講師に開催されました。今年度は5月に「常盤・瑞穂地区の歴史を学ぶ」と題し、14日に飯山市公民館講堂で座学を、29日に現地学習を開催しました。

座学では参加者から、どのように若い人にこの飯山の素晴らしさを伝えていくかという質問があり、講師の宮下先生は、大人が地元で感動しなければその感動を伝えることはできない、地元を徹底的に歩くことは新たな感動を生み出す、今まで住んできて全然気づきもしなかった地域に対して目を向けていく、多くの人が集まってそこに喜びや楽しみが生まれれば新たな人を呼んで新たな未来への道がそこに開かれていく、などと話されました。



現地学習で地元の方の説明を聞く参加者

現地学習では、その地域に住んでいる、地元の歴史に詳しい方にお話をさせていただきました。参加者からは、今まで気付かなかったことを学べたとの声があり、講師の宮下先生は、その発見を次の世代へ伝えていくことの大切さを語りました。

地元学講座は6月に「木島秋津地区」を、秋には「飯山地区」を開催予定です。

Uターンして 農業をしながら区長を務めて

マイオピニオン
意見・私見

Uターン後、区長に

Uターンした私は、なべくら高原を拠点に農業をしています。生まれ育った飯山市に戻ってきたのが3年前の秋頃で、住居として選んだ場所は5階建ての建物が3棟で1つの区となっている南新町。入居翌年の途中から自治会役員となり、昨年1年間は区長を務めさせていただくこととなりました。

コロナ禍でその影響を大きく受けている時期だったため、各式典への出席などがないという点では負担は軽かったのですが、居住者の入れ替わりが多い区ということもあり、「おてんま」や地域行事への参加意識、モラルのある共用施設の使い方などなかなか浸透せず、自治会活動の難しさを感じながら、区のあり方や

方向性などを役員の皆さんとずっと考えていました。

区長として新たなものを続ける難しさ

区長として1年間任期を全うして感じた率直な感想ですが、自治会という小さな組織でもまとめるのが非常に難しかったこと、区長会自体がどちらかと言えば積極的に意見を出し合う場というよりは市からの情報伝達の間だった、という印象でした。コロナ禍で今までの経験がほとんど役に立たなくなってしまうている今だからこそ、逆にできる新たな取り組みなどを話し合う場になると、それぞれの自治体がもっとよくなるのではと感じました(昨年度は1度でしたが市議会議員さんとの話し合いの機会があったのはよかったで

飯山地区

木内

晴基

す)。ただ、区長の任期自体が基本1年で、例年の行事などをもとに次の年へ繋いでいくことが任務の大きな部分を占めてしまっているが故に、新たなものを生み出して、続けていくのは非常に難しいということも理解はしています。

住みやすい飯山市へ

コロナ禍で都会から飯山市に越してくる人も増えてきた中で、都会の価値観を持った方に、田舎での当たり前がなかなか受け入れてもらえないとも感じた1年だったので、そういった方にも受け入れてもらいたい、自治体のあり方や市の取り組みなど考える場が増えると、住みやすい飯山市の実現に一步近づくのではないかと感じました。

参加者募集

ふるさと館たいけん工房③

世界にひとつの布ぞうり



夏の素足に優しい布ぞうりを、ご家庭の古布(タオルや手ぬぐい)で作ってみましょう!

- ◇日時 7月9日(土) 9:00~11:30
- ◇講師 小野英子さん(ふるさと館市民学芸員)
- ◇対象 市内小学生以上(大人・親子もご参加いただけます)
- ◇定員 20名 ◇参加費 200円
- ◇持ち物 はさみ、ご家庭の古布(タオル・手ぬぐいなら3本位)
- ◇申込締切 7月3日(日)
- ◇申込先 飯山市ふるさと館 ☎67-2030 (月曜休館)

飯山の文化財

映像作品

「冬季分室の一日」ふるさと館蔵



写真上：大平冬季分室
写真下：児童に教える上野喜一氏

希望湖のほど近く、大平集落にかつて在った大平冬季分室での児童や教師・上野喜一の様子を収めた貴重な映像。昭和43年(1968)2月、上野喜一の娘婿にあたる天野定昭氏が撮影した。原本は8ミリフィルムだが、デジタル化した映像をふるさと館で随時上映している。

飯山市ふるさと館 夏季企画展 「北信濃飯山の祭り」

開催期間 7月2日(土)～8月21日(日)

今年は七年に一度の「五束の御柱」が執り行われ、三年に一度の「小菅の柱松行事」の執行も7月に控えています。いわば今年の飯

山は、お祭りの年。そこで、ふるさと館では飯山市内の各地で執り行われているお祭りをさまざまな資料で紹介いたします。



問 飯山市ふるさと館 ☎ 67-2030 月曜休館 (月曜祝日の場合は翌日)

行ってきました！

ふるさと館友の会研修視察

「富山方面く北前船の歴史を訪ねて」

ふるさと館友の会では、かねてより要望が多かった「北前船の歴史」を学ぶことを目的に、5月21日、富山市岩瀬地区を中心に視察を行いました。30名の参加者は、江戸時代から明治時代にかけて北前船の廻船問屋街として栄えた岩瀬の街並みを、現地案内ガイドさんのお話をお聞きしながら歩

くことができ、たいへん有意義な研修となりました。

★参加者の感想

「北前船の街並みが当時のまま保存されており素晴らしいかった」

「街並みの電線電柱が地中化されていることにびっくり」

「自分も古民家に暮らし



岩瀬の街並みについて説明を受ける参加者

ギャラリー展

「伝統の技 工芸作家三人展」

開催中 7月3日(日)まで

※最終日は16時まで

飯山市美術館では、1階ロビーでギャラリー展「伝統の技 工芸作家三人展」を開催中です。

飯山仏壇の製作に携わる3人の伝統工芸士、森徳壽(彫刻)、藤澤一雄(蒔絵)、三ツ井照雄(彫金)による作品展です。

ペンダント、ブローチ、イヤリングなどのアクセサリ、スマホスタンド、一輪挿し、銘々皿や壁飾りなど、伝統工芸士の技を駆使しながら、新たなものづくりに取り組んだ作品の数々を展示しています。ぜひご覧ください。



森徳壽 (彫刻)



藤澤一雄 (蒔絵)



三ツ井照雄 (彫金)

飯山市美術館
開館時間 9時30分～17時
(入館は16時30分まで)
入館料 大人300円
小中学生200円
(市内小中学生は無料)
☎ 67-1501 (月曜休館)

飯山市美術館 入館無料・臨時休館のお知らせ

7月3日(日)	入館無料	「第2回飯山仏壇体験フェスタ」開催 伝統工芸無料体験(予約不要) 10:00～15:00
7月5日(火)～8日(金)	臨時休館	※企画展「佐藤武造没後50年展 ー郷里に愛された作品たちー」 展示作業のため

※企画展「佐藤武造没後50年展 ー郷里に愛された作品たちー」の詳細は、今月の折込みチラシをご覧ください。

飯山市文化交流館

こへいた

【柳家小平太】

秋田県出身
平成15年5月 柳家さん喬に入門
前座名「さん作」
平成19年2月 ニツ目昇進「さん若」と改名
平成30年9月 真打昇進「柳家小平太」と改名

木戸銭 各回500円(全席自由)

プレイガイド 飯山市文化交流館なちゅら (火曜休館)
電話予約 TEL0269-67-0311

発売日 6月25日(土)

主催 飯山市／飯山市教育委員会

なちゅらる寄席 (今後の公演予定)
第3回 柳家小八 10月9日(日)
第4回 三遊亭ときん 12月18日(日)
いずれも13:30開演(13:00開場)
◎各回の発売日は改めてお知らせします

真打による
独演会！

毎日の生活の中に、ほんの少し、文化的なゆとりと健全な笑いを取り入れるお手伝いをしたい。そんな思いから、春夏秋冬の季節ごとに1回ずつ寄席のシリーズをお届けします。

出演はすべて真打による本格派。
各回ともワンコイン(500円)で1時間ほどの落語をお気軽に
お楽しみください。

なちゅらる寄席

令和四年度4回シリーズ第2回

柳家小平太 ワンコイン落語

8月6日(土)

開演 午後1時30分(開場午後1時)
場所 飯山市文化交流館なちゅら小ホール

未来 — 暮らしのセミナー参加者募集

季節のハンギングバスケット講座

ハンギングバスケットのワークショップや実技を学びませんか！

写真はイメージです

◇日時 7月11日(月) 13:30～16:00

◇場所 いいやま女性センター未来 玄関前 他

◇講師 稲葉典子 園芸家・(一社)日本ハンギングバスケット協会公認講師

◇対象 市民および市内にお勤めの方

◇定員 5名(定員になり次第締め切り)

◇受講料 200円

◇材料費 5,000円(容器・培養土花材込み)

◇持ち物 エプロン、園芸用手袋、移植ごて他

◇募集期間 6月21日(火)～7月5日(火)

問 申込先 いいやま女性センター未来 ☎ 62-0543 日曜祝日休館

参加者募集

夏休み体験教室 正受庵体験教室

小・中・高校生の皆さん、夏の一日を正受庵で生活してみませんか。抹茶体験、座禅体験、寺宝の説明もあります。親子も大歓迎です。

◇日時 8月7日(日) 8:45～15:00

◇場所 正受庵(長野県史跡)

◇対象 市内小・中学生、高校生(親子でもご参加いただけます。小学3年生以下は保護者の同伴をお願いします)

◇定員 20名

◇参加費 無料

◇持ち物 昼食、飲み物、掃除(作務)の時の着替え(Tシャツ、ジャージなど)、タオル、筆記用具

◇申込期間 7月4日(月)～7月15日(金)

問 申込先 飯山市公民館 ☎ 62-3342

飯山と越後をむすんだ塩の道、そして通信公も行軍路として通ったと言われる『富倉峠道』を登山しながら学習しよう！



飯山と越後をむすんだ塩の道、そして通信公も行軍路として通ったと言われる『富倉峠道』を登山しながら学習しよう！

柳原公民館&飯山市公民館共催

富倉峠ウォーキング

- ◆集合場所：柳原地区活性化センター
- ◆行程：上新田→富倉峠→大将陣→関屋（峠ウォーキング）
- ◆持ち物・服装：昼食、飲み物、タオル、マスク、雨具、レジャーシート、熊よけ鈴（ある方）、登山に適した服装
- ◆定員：40名 小学生以下の場合は保護者同伴をお願いします。
- ◆参加者の範囲とお願い：市内在住の方。発熱や体調のすぐれない方は、出席を見合わせてください。検温やマスクの着用など、感染防止対策にご協力をお願いします。
- ◆その他： 降雨や感染症拡大等の状況により、中止となる場合があります。

（問）申込先 飯山市公民館 ☎62-3342 柳原地区の方は 柳原公民館 ☎62-5562（申込締切：7月8日㊤）



地区館情報

飯山公民館
☎62-3342

◆マレットゴルフ交流会

地域の親睦を深め体力づくりを推進するため、飯山地区マレットゴルフ交流会を開催します。同一字町内でのペアによるチームでの競技で、一つの字町から5チームまでエントリーできます。

期日 7月3日(日)

午後1時から

場所 長峰スポーツ公園

マレットゴルフコース

申込方法 字町公民館から回覧されるチラシをご覧のうえ、字町公民館を通じてお申し込みください。

申込締切 6月24日(金)

申込先 飯山公民館

◆飯山地区老燃教室

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため今年の老年教室は4月から6月まで開催を見送らせていただきましたが、感染症の警戒

レベルが下がったことなどを受け、7月からは予定どおり開催します。7月は、12日(火)と26日(火)の2回の開催となります。皆さまのご参加をお待ちしています。

秋津公民館
☎62-2330

◆秋津地区運動会の中止・バスハイキングの変更

秋津公民館では、6月26日(日)に予定していた運動会について、コロナ禍でも可能な開催方法を集落館長会等で検討しましたが、市内で感染される方が継続していることなどから、残念ながら今年も「中止」と決定しました。また、バスハイキングは事業内容を「史跡巡りハイキング」（仮称）に変更し、地区内では一般的に知られていない城跡などを巡る事業を行うことになりました。詳細は後日お知らせします。

◆その他の事業

地区の関係団体とボランティア約60名の皆さんで、5月29日に通学路（グリーンベルト）のペンキ塗りを行いました。地区外の方

らのご協力もあり、早朝からの作業に取り組んでいただきました。大変お疲れ様でした。ありがとうございます。

8月21日(日)に予定の秋津地区球技交流大会は、今後の状況を見て実施の可否を判断します。

木島公民館
☎62-0555

◆第13回木島地区マレットゴルフ大会

地区住民の健康と親睦を目的に大会を開催します。

期日 7月3日(日)

午前8時30分開会式

場所 木島河川公園

マレットゴルフ場

お問合先 木島公民館

瑞穂公民館
☎65-25001

◆ノルディックウォーキング風切り峠開催

ノルディックウォーキングin風切り峠が5月15日、3年ぶりに行われました。前日までの雨模様がこの日のために上がり、暑からず寒からずの穏やかな天候の中、実施することができま

春の女神といわれるギフチョウを間近でじっくりと見ることができ、大満足の観察会となりました。



間近で見たギフチョウ

常盤公民館
☎62-3200

◆第40回クラブサークル発表会開催日変更

期日 10月30日(日)
同日開催予定の常盤地区文化祭と併せて行います。広報飯山5月号では7月3日(日)に開催としていましたが、第1回実行委員会（5月25日開催）で、発表会までの準備期間が短いことから、延期して開催することとなりました。今回の発表会をもって終了となりますので、大勢の皆さまのご参加をお願いします。なお、詳細は9月頃にチラシでお知らせします。

岡山公民館
☎69-2010

◆岡山地区ゲートボール大会中止のお知らせ

5月22日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から今年度も事業を中止としました。来年度は、開催できることを切に願っております。

太田公民館
☎65-4579

◆ランニング教室2022

太田公民館「ランニング教室2022」が6月8日からスタートしました。

参加申し込みは随時受け付けています。毎週水曜日の午後6時30分に戸狩小学校グラウンドでお待ちしています。

◆球技大会中止のお知らせ

第2回集落館長会議が4月28日に開催され、6月12日に予定していた球技大会について協議の結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止と決定されました。

◆マレットゴルフ大会

ゲート・マレット大会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止や参加者間の交流等の見直しにより、今年はマレットゴルフのみの開催とさせていただきます。

期日 7月3日(日)

午前8時から



藤ノ木の御旧跡前にて記念撮影

◆富倉地区ドローン体験 教室開催



富倉公民館
☎67-2136

集合場所 長峰スポーツ公園
市民体育館前
申込先 3名を1チームとして各集落館長へお申し込みください。詳しくは6月配布のチラシをご覧ください。

5月28日、天候にも恵まれドローン体験教室には19名の参加がありました。最初にドローンについての学習会を行い、地域課題の解決に向けた活用方法を学びました。ドローン体験は、富倉地区活性化センター前のグラウンドで、操縦を学び、操縦体験をしました。質疑応答では、災害時における対応、ドローンを飛ばせる場所、野生のイノシ



ギフチョウを発見！

